

食品廃棄物の現状と対応方向	取組事例		今後の取組について
	神奈川県・九都県市	神奈川県以外	
<p>家庭系廃棄物（870万トン）*</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過剰除去 ・食べ残し ・買いすぎ（直接廃棄） <p>→ 食に関する意識改革や自家処理の促進が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷蔵庫・家庭内の在庫管理 ・計画的な買い物 ・食べ切り ・使い切り ・期限表示の理解 ・生ごみ処理施設等の家庭導入の促進 	<p>○「食べきり」など意識向上・普及九都県市3R普及促進キャンペーンの実施(食べきりげんまん)【九都県市】など</p>  <p>○ その他普及啓発（水きり、エコクッキングなど）</p> <p>○ 生ごみ処理機等設置補助制度【横浜市など29市町村】</p> <p>○ キューロ設置助成制度【葉山町など20市町村】</p>	<p>○「食べきり」など意識向上・普及FOOD ACTION NIPPON【農水省】、食品ロスの削減に向けたシンポジウム、食品ロス対策モデル事業（H27.10～）【東京都】、食べきりSaiTaMa大作戦【埼玉県】など</p> <p>○ エコクッキング・食育くまもとエコレシピ【熊本県】、くるりんフード事業【津市】など</p> <p>○ その他コンポスト設置など</p>	<p>関係機関での情報共有や意見交換の場を設置</p> <p>↓</p> <p>現状把握 意見交換 情報共有 課題抽出</p> <p>↓</p> <p>必要な取組の検討・実施</p>
<p>事業系廃棄物（806万トン）*</p> <p>【外食】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べ残し ・調理段階の仕込みすぎ <p>【メーカー・卸・小売】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多目の在庫 ・企画外品の発注 ・販売期限切れ ・商品の定番カット <p>→ 業界全体での食品ロス削減やリサイクルの取組が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理ロス削減、食べ切り運動、小盛りサービス ・販売期限（3分の1ルール）など商慣習の見直し ・フードバンク活動 ・サプライチェーン全体での取組 ・民間リサイクル業者の利活用 ・学校給食残さのリサイクルと食育・環境教育 	<p>○ 発生抑制 お客が食べきれないメニューや分量が提供されていない</p> <p>○ 再生利用 ・食品流通の川下に行くほどリサイクルが困難 ・市町村の処理が民間業者によるリサイクルより割安 ・リサイクルの受け皿である処理業者が不足</p> <p>○ 協力店登録 ・「食べきり協力店」【横浜市】</p> <p>○ 県内のリサイクル業者 ・(株)日本フードエコーセンター（相模原市）（小田急グループ他と連携） ・三友プラントサービス(株)（横浜市）（スターバックスコーヒージャパンと連携） ・横浜環境保全(株)（横浜市）（株東急グループ他と連携） ・武松商事(株)（横浜市） ・(株)二見（小田原市）</p> <p>○ 小・中学校給食残渣の堆肥化【川崎市】【横須賀市】【秦野市】【大和市】【海老名市】</p> <p>○ フードバンク活動 「フードバンクかわさき」など2団体（全国では40団体）</p>	<p>○ 協力店登録などの推進 ちば食べきりエコスタイル【千葉県】など</p> <p>○ 食品リサイクル推進マッチングセミナー【環境省】【東京都】</p> <p>○ 業者のリサイクルの促進 市外の処理施設に搬出する場合の行政のサポート【さいたま市】</p> <p>○ 小・中学校給食残渣の堆肥化【津市】【宇部市】</p> <p>○ フードバンク 実態把握調査【福岡県】、NPO 法人あいあいねっと広島【広島県】</p>	

* 食品廃棄物等の利用状況等（平成25年度推計）（平成25年度）（農林水産省）